

白山火山防災訓練の実施について

1 目 的

白山火山防災対策の迅速かつ的確な初動体制を確立するため、噴火警戒レベル引き上げに伴う登山者等に対する情報伝達の確認や、入山規制、下山者安否確認の訓練を実施することにより、防災対策に万全を期す。

2 実施日時

令和4年6月29日（水）午前9時20分から11時00分

3 場 所

防災関係機関庁舎（県庁、白山市役所ほか）、登山口（市ノ瀬、ハライ谷）、百万貫岩パーキング ほか

4 参加機関

石川県、岐阜県、白山市、白川村、警察、消防 など

5 訓練想定

白山において、火山活動の急激な活発化が観測されたため、気象庁より、午前9時20分に「噴火警戒レベル3（入山規制）」（警戒範囲：火口域から4 km）が発表され、登山者等の警戒範囲外への避難が必要となる。

その後、噴火が発生し、気象庁より、噴火警報が発表されたことを受け、噴火警戒レベルを「レベル3（拡大）」に引き上げるとともに、火口域から8 kmまでの範囲において登山者等の避難が必要となる。

6 訓練内容

（1）噴火警戒レベル3（入山規制）への引き上げ時の対応訓練

①情報伝達訓練

- ・ 白山市や登山口、室堂等へ情報を伝達し、伝達を確認
- ・ 緊急速報メールで、登山者などへ情報を伝達

②下山誘導および施設閉鎖訓練

- ・ 室堂等において避難確保計画に基づく登山者の下山誘導、施設閉鎖訓練を実施

③入山規制訓練

- ・ 登山口（市ノ瀬）において規制看板を設置し、入山規制を実施

④下山者安否確認訓練

- ・ 登山口（市ノ瀬）において下山者の氏名・住所等を登山届等で確認

(2) 噴火警戒レベル3（拡大）への引き上げ時の対応訓練

⑤入山規制訓練

- ⑤ 火口域から8 km圏外の登山口（ハライ谷）、県道（百万貫岩パーキング）において入山規制を実施

⑥下山者安否確認訓練

- ⑥ 県道（百万貫岩パーキング）において、下山者の氏名・住所等を登山届等で確認

⑦下山者輸送用バスの手配訓練

- ・ 白山市の要請に基づく、避難用バスの手配
- ・ 登山口（市ノ瀬）から避難所への緊急の下山輸送を実施

7 取材場所

《主要訓練会場》

(1) 市ノ瀬（白山市白峰） **予定時間** 9時25分頃～10時30分頃

タイムテーブル	内容
9：25頃	噴火警戒レベル1→3に引き上げ（警戒範囲：火口から4 km）
9：30頃	登山道に入山規制看板を設置（市ノ瀬園地の吊橋）
9：45頃 ～	市ノ瀬ビジターセンター前で下山者の安否確認を実施 →下山者名簿を作成し、県危機対策課へ送付
10：10頃	噴火発生に伴い、警戒範囲を拡大（火口域から4 km→8 km）
10：20頃	市ノ瀬ビジターセンターに下山者輸送用バスが到着 →バス乗車時に改めて安否確認を実施し、緊急下山

(2) 百万貫岩パーキング（県道33号線） **予定時間** 10時40分頃～10時50分頃

タイムテーブル	内容
10：40頃	自家用車での下山者の安否確認を実施

※訓練中止の場合は、6時00分頃にFAXで連絡いたします。

《取材についてのお願い》

- ・ 取材される方につきましては、各機関の腕章等の着用をお願いします。
- ・ 訓練中の参加者への取材につきましては、ご遠慮願います。会場には取材対応者を配置し、対応いたします。
- ・ 取材にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保などのご協力をお願いします。

《訓練終了後の取材対応の窓口について（当日）》

ご不明な点などについては、次の担当者にお問い合わせください。

担当者 石川県危機対策課長 南 090-7080-3222

訓練実施箇所

